2023年10月10日

厚生労働大臣　武見敬三様

滝山病院問題を考える市民と議員の連絡会議

滝山病院問題に関する要請書

私たちは「滝山病院問題を考える議員と市民の連絡会議」と申します。滝山病院において発生した、入院患者に対する虐待・暴行事件に心をいためる自治体議員、国会議員、市民団体、個人によって結成された連絡会議です。現在、280の団体・個人が加入しております。

本年2月に滝山病院への警視庁の家宅捜索とNHK「ルポ 死亡退院 〜精神医療・闇の実態〜」が放映されて以来、約7カ月が経過しましたが、事件の真相解明、入院患者（被害者）の退院・転院、地域移行などの救済はほとんど実施されていません。

精神科病院における虐待・暴行は、身体拘束とあいまって日本の医療現場の構造的暗闇という批判が長年続いているにもかかわらず、抜本的改善がなされないことに関して、医療政策を所管する厚労省は怠慢のそしりを免れません。以下、要請します。

要請内容に対する文書回答を、10月17日(火)17時までに、下記メールアドレスあてに送信願います。

要請内容

１.精神科病院における虐待・暴行が無くならない理由について、厚労省はどう考えているか。
２.精神科病院における虐待・暴行の根絶に向けた、厚労省の方策いかん。
３.本件発覚以来、今日までの厚労省の取り組みを具体的に明らかにされたい。
４.厚労省の取り組みの進捗状況、今後の方針などについて明らかにされたい。
５.精神科病院において虐待事件が起きた場合の被害者救済の政策立案に向けて、精神科病院入院患者の支援に携わってきた当事者団体、家族会、支援団体、弁護士団体と早急に話し合いの場を設けられたい。
６.精神科病院で働く職員が虐待に関する通報をしやすくするため、新たな大臣告示など具体的な方策を講じられたい。

以上

滝山病院問題を考える市民と議員の連絡会議事務局（参議院議員天畠大輔事務所）
〒100-8962　東京都千代田永田町2-1-1 参議院議員会館316号室
電話：03-6550-0316、FAX：03-6551-0316
メールアドレス：nakajima@daisuke-tenbata.jp